



定価 一月五元 三月十五元 半年三十元 一年六十元
廣告料 五號十二字 第一行 金五拾銭
日曜 祭日の翌日 休刊
日曜 祭日の翌日 休刊
発行所 常磐毎日新聞社
印刷所 常磐毎日新聞社

防空演習を視る (二)

清野キヨ

二日も朝またきより空襲
々々、静寂を破り、吼る機
關銃、壯烈なる拂曉戦、そ
して朝の七時非常管制は幕
を閉ざりました。

二十餘萬と聞く防護團員
が斯の霖雨を侵して必死の
活動を視て本當の戦時、非
常時氣分にそゝられ銃後の
國民として國防、防空の意
義が一層重要性を加へられ
た様に又瀾濁せる世の清涼
劑として最も機宜に適した
催しであつた事と痛感致し
て居りました。

二日の十時頃、赤十字病
院より電話で本郷の追分小
學校に一般の避難所が設置
されて有るから視る様との
知らせ

ノート

毒茸の見
分方は毒
々しい色

異臭、乳汁分泌、切口の
變色速か、靨淡紅色、夜
間光る、この内の二項で
もあればそれは毒茸であ
る。

之も視察して來ました。
毒瓦斯患者の救護法が大体
で其の地の設備萬端全く整
たものです。毒ガス戦の歴
史も揭示されてありました

一九二五年四月三十日午後
五時。

西部戦線イーブル獨軍陣
地に於て使用す。我聯合軍
は忽ち一五、〇〇〇の瓦斯
患者を出せり。

近代的瓦斯戦の始めなり
理學、化學の進學又文化大
なるものであります。一
度に多數の生命を奪はれる

◇ 明日の献立 ◇

【朝】 味噌汁——小松菜
小付 生玉子

【晝】 鹽焼き——鯉

【晚】 變り御飯——人參
油揚 推茸 醬油

となれば全く恐れざるを得
ません。



短歌

大島にて

面川はるみ

朝霧のさ中に浮ぶ大島を
夢見て眠る人と覺しき
朝月の薄れて消ゆる海原
を背に負ひ登る椿く山
朝かけて繁れる樹々の枝
を傳ふ鯛の音のいとも珍
らし

降るが如飛び交ふてくる
鯛を物珍らしく捕へても
見し

朝樹々の梢を傳ふて流れ
來る大島節に足止めにつ
り

突き出し岩の長根ケ濱に
立ち波打ち返す沫を浴び
ぬ

下田への船も波間に吸は
れ行き日暮る、沖を千鳥
飛び交ふ

秋 近し

中村 祐世

道のべに蚊帳吊草や猫ぢ
やらし嫁菜も咲きぬ秋近
からし

早稲は早やほごもりぬら
し稻光りひかる夜頃とな
りにけるかも

窓につりし簾もる日のち
らちらし家には臥せる吾
ればかりなり

こゝにして身近にせまる
夜の空や満ち光る星の落
くるがごとし

行潦にうつらふ月のかけ
見つ、歸らぬ母を吾は思
ひり

庭の邊に淋しく鳴きあし
こぼろぎのにはけき雨に
鳴音絶たれつ

秋に入り想ふことありか
くばかり淋しきものか人
と云ふもの

喜多流謠曲と仕舞の

お稽古をお勧め致します

平田町九六

喜多流 謡曲 白土會

◇ 詳細は本會へ御問合せ下さい 電二二七番

外科 内臓 外科

レントゲン線

醫學博士 諸橋 鐵彌

◎新川町二七(電四六四)

有給事務員數名募集

一、廿五才以上 經驗の有無を不問男女數名
一、固定給の外旅費支給す

御希望の方は履歷書持參來談を乞ふ
(明治十四年創立
保險の開祖)

明治生命保險株式會社

平 事務所

平・仲町

是非!

御融通には御利用下さい
萬事便利な御相談に應じ
ます

三井質店

平四・電六〇六番

吸入用酸素 純度 99%

體溫計

計量器

寒暖計

秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス

關内藥局

電話四〇番

◆寫真材料一式販賣致シマス

専門優良車

乗心地の超特快適な三四年型
デラツクスセダン着

貸切り

何卒御用命願ひます

鈴木自動車部

平田(電二二七番)

運動の好季節

▲野球用具
▲競技用具
ユニホーム類

一チーム御註文は特に割引仕候

断然!!! 安價

競技用スパイク
常に新しき型と、念入な仕上げ!
弊店自慢の……製品 四、五〇

御用は! 大塚運動具店

平田町
電話七十七番

一般醫院

診療割引

簡保加入者に 便宜を圖つて

本局外三等局も交付

簡易保険加入者の健康維持の爲平町田町に設置された簡易保険健康相談所は時節柄加入者より歓迎され設置以來私用者激増しつつあるが平郵便局では更にこの趣旨を徹底せしむる目的で同所以外の醫院でも割引診療し得るやう診療券を發行し

所得稅調査委員

選舉人名簿縦覽

平稅務署管内の所得稅調査委員は本月十日一齋に改選されるが平町では選舉場を平町會議堂と決定、當日午前八時から午後三時まで執行することになつたので来る二十日から五日間平町役場で選舉人名簿を縦覽させる

校舎内外に 鳴り響く

磬女にカイン

卒業生寄贈

時間毎にベルを使用して時間の合圖をしてゐる磬女では校舎が広いので時折徹夜を欠く場合が多いので困窮して居ると聞いた今年度の卒業

内郷助役

野心家飛躍

内郷村助役金成爲喜氏は去月末を以て任期満了となるので來月初旬之が後任推薦の爲め村會を開くことになつたが野心家三氏が早くも暗中飛躍を開始したので後任決定までには多少曲折あるものと豫想されてゐる

出遅れの繭

組合で保管

既報四倉繭市場は去る八日開場したが本年は天候不順と桑不足等の爲掃立の遅れた向が相當多く本日赤井柴原養蠶實行組合長吉田千代長氏が販賣利用組合を訪ね同村では十七日に二百貫出荷されるが市場閉鎖後なので買手がつかぬから利用組合で引取つて貰ひ度いと懇請して來たので引取る事となり繭代を立替へて支拂ふが同組合では今後二百貫

遊興稅三割増額

苦境の平藝妓屋組合陳情

縣稅務平出張所では目下平藝妓屋組合管内の九年度遊興稅の調定中であるが縣の方針は今年は景氣好轉による地方財界の活潑化に伴ひ好影響ありとて大体七千圓を越えるらしく昨年度の五千三百三十五圓に較べると三割強の増であるが同組合では今年反つて成績悪く藝妓數も減少して居り且

位に纏つた出荷は引取つて保管する筈

記念切手

平局發賣

京に開かれる十五回國際赤十字會議記念切手は來月一日より平局でも賣捌く事になつたが種類は一錢五厘(綠色)三錢(紫色)六錢(紅色)十錢(青色)の四種である因に記念切手の發行は昭和四年の御大典以來五年振りである

反對派欠席し

玉川助役決る

助役決定難の玉川村々會は十一日午後一時同村小學校に再開優勢の宮内派七名が出席したが遠藤喜三氏擁立派の五名缺席の爲助役は宮内久枝氏に決定した

選舉事務打合

平稅務署は來る十五日午前十時から同署樓上に管内各町長の財務主任を招き所得稅調査委員選舉事務に就て打合せを行ふ

選手選抜

警中校内對抗

警中体育部では來る二十日頃より陸上水泳球技の各クラス對抗校内大會を開始するが各競技の種目は左の如く當日の争奪は何れも來年度の優秀選手拔擢を兼ねるものと各クラス共目下猛練習中である

- (陸上) 百米 二百米 四百米 八百米 千五百米 走中跳 走高跳 三段跳 棒高跳 八百經走(水上) 百米自由型 同二百米 同四百米 同八百米 平泳二百米 四百米 八百米 八百米 二百米混合 繼走(球技) 排球 籠球 庭球

平第二校で 明日乃木祭

平第二校では明日乃木祭に當り講堂に祭壇を設け職員生徒一同禮拜後將軍の遺訓朗誦や將軍及び夫人に關するお話並に將軍の肉聲レコード等あり水師營の會見の歌を合唱して將軍殉死の精神を偲び悼むことになつたが職員のお話は左の如くである

道路擴張要望

城山と八幡小路を結ぶ高麗橋は目下盛んに架替工事中であるが從來同所より杉平へ向ふさやかな健徑は危険多し爲此の際適當な道路を開鑿して同方部民の爲便宜を計られたしと同方部から町役場に陳情があつた

江名助役辭職

江名町では去る十日町會を招集する三十日盛大に舉行される海軍機遣難將校の表忠碑除幕式の協賛費として金三百圓の支出を可決したが同席上助役石色矢氏は病氣を理由として辭表を提出したので是れを承認直ちに慰勞金として七百圓を贈呈することを決議した

平町人事

△死 野原國次(六八)

一、齒科 一般

- 保存科補綴科 繼續架工科
- 齒列矯正科 小兒齒科 齒槽膿漏科
- 一、口腔外科
- 一、レントゲン科

中野齒科醫院

院長 日本齒科 中野惠次
醫學士 日本齒科 西川 誠
電話五〇九番

平職案紹介所報告

- △一丁目一九 水野金次郎 氏弟寅雄さん(二三)△鷹匠町四當時内郷村大字宮 峯根六高橋善八さん(五七)
- △人を求める方
- △女中 十八—二十才 尋卒 月四圓—五圓
- △外交販賣 十八—四十才 位迄 高卒 歩合
- △製糸女工見習 十五—二十才 尋卒 委細面談
- △女中 十八—三十才位 月三圓位 學力不問
- △職を求める方
- △女工 十七才 高卒
- △家具職 三十六才 尋卒
- △事務員 二十四才 高卒
- △印刷工 二十四才 高卒
- △商店員 二十九才 高卒
- △製板雜夫 二十三才 高卒
- △給仕 十九才 中學卒
- △鐵工見習 十九才 尋卒

コマ斬りルンペン

居酒屋の惨劇

けさ清田検事現場へ

平検事局清田検事は今朝浪江警察署より新山町地内に殺人事件突発せる旨の急に接し急遽

桑名書記

と共に平發午前八時十九分現場に急行したが事件は双葉郡新山町大字前田字善能寺一六日雇兼農石橋宗助(五)が昨日午後七時頃山仕事の歸りに居酒屋鈴木ハル方に立寄り友人二名と盃を交はして好い機嫌になつて居

明けて口惜しい

中は空!

大トランクを種に

吹捲るニセ中尉

マンマと食はされた松柏館

去月三十日午後七時頃湯本町松柏館に東京市芝区三田御山町大連汽船機關部員豫備海軍中尉藤谷新太郎(三)といふ

堂々たる名刺をふり廻して泊り込んだ男あり同旅館では上客様とばかり優遇した處藝妓を揚げて十數圓を遊興し翌朝

入山炭礦

を視察して來ると大トランクを預けたまゝ外出したさき戻つて

た處へ一見四、五十才位のルンペン風の男が來て俺れにも飲ませろと迫つたのを拒んだ所暴言を吐き掛けたので憤慨し喧嘩となり大格闘の末附近の旅人宿石井クニ方に

逃げ込んだルンペン

男を追ひつめ持ち合せた斧で大腿部其他を所かまはず滅つ太斬りに斬りさいなみ即死せしめたものであると

炭車に

押し潰さる

湯本町向田四八入山炭礦運

職を求めて

旅から旅へ

果て知らず漂泊ふ

今年六十六の老人

只管に職を求めて今年六十六才の老の身を漂泊ふ哀れな男がある——今十二日午前九時頃平町職業紹介所を訪れたみ

すばらしい老人が「表具師の口はありませんか」と嘆願したので所員が事情をきくと右は仙臺市元寺小寺二〇一龜井巳之五郎(六)といひ去月二十六日まで

前記の所で表具屋を営んでゐたが寄る年波に自慢の腕も鈍り加ふるに不景氣の荒波に華客も減り食ふや食はずの日は續いたので思ひ切つて僅かばかり残つた

家財道具を賣り拂つて旅費をこしらへて職を探

天 氣 豫 報

今晩は南西の風 一時曇明日は北西の風晴曇半す

十三日

今晩の部

- 後六、〇〇 子供の時間 名作物語「月のお話」東京放送児童語研究会
- 後六、二五 基礎英語講座 (二) 岡倉由三郎
- 後七、三〇 講演「二百五 搬夫宗像正一」(三)は十一日午前二時頃同礦第五坑で作業中誤つて炭車の下敷となつて即死した

優良驛員表彰

平驛では二百餘名に達する鐵道手並びに雇員中より一二名の優良驛員を調査中であるが決定次第水戸運輸事務所長より表彰される筈

児童体操統計

平第一小學校では近く全校児童の身長及び体重を測定各學年の統計表を作る由

八幡境内清掃

平第二小學校自治會員五年生以上約五百名は本日午前十時より縣社飯野八幡宮境内の清掃奉仕作業を行つた

裁判所たより

△既報四倉町驛前通り機械販賣業菊地高位(三)が昨年十二月下旬平南町料理店新菊事新妻芳子さん方に至り配婦を周旋すると二百五十圓餘を騙取した詐欺事件の公判は本日午前十時より平區裁判所に於て香西判事係り清田検事立會松野尾辯護士列席の下に開廷され事實訊問の上證人として被害者

明日の部

- 前六、三〇 基礎獨語講座 (二) 岡本修助
- 前七、〇〇 聖典講義 歎 異抄十 梅原眞隆
- 前九、〇〇 料理献立 雞 肉磯焼 中村康子
- 前一〇、三〇 郷土料理 牡蠣めし 熊田むめ
- 後〇、〇五 吹奏樂 陸軍 戸山學校軍樂隊指揮山口 常藤
- 後六、〇〇 子供の時間

唱歌劇秋をうたふJOK

唱歌劇 後六、二五 英語講座(二) 峰尾都治

後を追つて遙々四倉へ

連れ出した處を捕る

云ひ交した女の

倉まで後を追ひ實父市之助に嫁に呉れと談判したが断はられたので膝し合せ兩人手を携へて駈落ちしたものと判明した

季節鳥料理

やな川

魚榮へ

平田町 配達迅速 電四二四

浮名新立頭

(藤原上院及上院)

田邊南龍(作)
山本英春(監)

三三三三

なか／＼の遣ひ手

兩人は持つてまゐつた鬱金木綿の汚れてゐる袋に入れてある袋竹刀、之れを携へて道場へ通る、仁兵衛も着座をいたし

「御兩所、甚だ失禮ですが弟子共を一兩人お扱ひ下さる様に」

「委細承知致した」

身仕度をして小川政藏が出た

「コレ／＼吉村氏」

「ハイ」

「貴殿一つ小川氏と申合せをしてお願いなさい」

「畏まりましたでございます」

是も身仕度をして

「お手柔かに願ひたう存じます」

双方位づけに及んだ、流石にぬきんで来た小川政藏であるから出来て居る、吉村はお面を打って頭を掻いて引つ込んだ一人出たが小川政藏に打たれた田中佐平入替はつて出て御弟子を二人打込んだから嬉しくて堪りません兩人は口は利かないが目と目を見合せて腹の内、門人の様子では先生もさのみの腕前ではなからうと考へてゐる。

「此上は拙者お立合を仕る

三ツ四ツ打合せて

「お籠手」

と云つて籠手へ入つた、参つたと云へば宜いに残念と思ふによつて

「過擦つた」

と云ふ、仁兵衛腹の内

怪しからぬ奴があるものだ

とボンボンと七ツ八ツ打合して居る、ドンと先生體當りを呉れた、腕の出来てゐる先生に體當りを喰つたんだからよろ／＼とたろめく、其途端にお面へ充分に來た田中佐平目が暈んで

「有難う存じます」

「エ、御兩所は御休息せられて江戸表は御不案内でござらう、只今品川からお出でになつたばかりと云ふお言葉であるから、當道場へ當分お置き申し江戸の御案内を申上げませう、内門弟もござるからお話し相手をしてお見物宜しうござらう」

「是は先生より有難う存じます、手前共は少しく取急ます旅ゆる是でお暇いたします」



國々を修行したと云ふ田中佐平ゆゑ、揉まれて何んな腕前かと思つたに、これは又仁兵衛の目から見ると取るに足らない未熟者だ仁兵衛宜い鹽梅にあしらつて取らせる、佐平に遮二無二打込んで来る、ボン／＼と

「参つた」

「甚だ失禮」

小川政藏は仕度をして充分に打込んで来るのを仁兵衛は扱ひをして程よく立合つてやる、如何に歯ぎしりをして腕の違ふといふものは仕方がないものだ小川

政藏少しは先が見えるから其處は考へた。

「こりやア連も無法な事をしたつて勝てない、先生が旨くあしらつて呉れるものを此方は逆らつてはならぬ」

と尋常の立合をして居る其内に小手を取られて参つた。

「御兩所失禮ながら國々の先生にお立合をなされ、是からが御修行でござる、何か御油断なく御修行然るべく存する」

「有難う存じます」

「エ、御兩所は御休息せられて江戸表は御不案内でござらう、只今品川からお出でになつたばかりと云ふお言葉であるから、當道場へ當分お置き申し江戸の御案内を申上げませう、内門弟もござるからお話し相手をしてお見物宜しうござらう」

「是は先生より有難う存じます、手前共は少しく取急ます旅ゆる是でお暇いたします」

内科 小兒科 花柳病科 藤沼醫院

平町紺屋町 電話五〇七番

お醬油は……ヤマフル

醬油味噌
たひら正宗
鰹節 食料品

山崎合名會社

鹽屋
福島縣平町電話營業部三醸造工場
明治生命警城代理店 山崎 與三郎

電話六四〇番

皆様のタクシーへ

此度は見るからに乘心地よい色彩のニ
ーアクション式新車が入車致しました
自動車の御用命はチリンチリン六四〇
番を御呼び下さる皆様を新車と共に從
業員一同御待ち申して居ります。新車
も揃ひましたから遠乗の御用には特に
御相談に應じます。

尼子タクシー

電話六四〇番

外科 X光線科 性病科 科 科 科

入院 隨意

平町田町

安齊外科醫院

電話四七五番

太乙膏

キリ印 ヤケド キリキズ
クサは だのアレ
ヒレ、あかざれ
シモヤケ たゞれ

專賣店

阿康藥舖

平町古鍛冶町一〇
電話四四番

◎御家庭薬として是非御用意下さい
熱い湯や火でヤケドなされた時直ぐツケますればヒ
ブクンにならずなほります
キリ印太乙膏があれば安心です、お試用見本無料
で差上げますからドウゾ御遠慮なくいらして下さ
い。殊にクサにはモットモ良く二、三回ツケればキ
レイに治ります。